

特定非営利活動法人



Breath Sovereignty Movement

土気NGO定款

目的

第3条 この法人は、ストリートスポーツとファーマーズマーケットを通じて地域住民の交流を促す事業を行う。また、地元の住民・行政・大学・企業の間に入りお互いの要求をマッチングさせウィンウィンの関係をつくり、時代に合った持続可能なコミュニティモデルを構築していく。その結果若者が日本の未来を地域から考えられるような流れづくりに寄与することを目的とする。

第4条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

1. まちづくりの推進を図る活動
2. 観光の振興を図る活動
3. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
4. 環境の保全を図る活動
5. 地域安全活動

第5条 この法人は、その目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。

1. ストリートスポーツを通じて地域を活性化させる事業
2. ストリートスポーツコート施設普及事業
3. 地域ファーマーズマーケット支援事業
4. 地域サミット運営事業
5. 若者に関われた公民館請願事業
6. 地域歴史観光推進事業
7. 地域活動の担い手育成事業
8. グローカル人材育成事業
9. 定常型社会モデル構築事業
10. その他第三条の目的を達成するために必要な事業およびその付随行為

会員募集中

賛助会員

入会費：0円

年会費：1口 1000円/年（1口以上可）

特典：3口（3000円）以上でオリジナルロゴ入りTシャツを1枚プレゼント。賛助会員特別メルマガを受け取ることができる。

にんにんサポーター会員

入会費：Facebookページの「いいね」

年会費：SNSなどでイベント告知の協力をしてもらう

特典：土気NGOの活動をフォローできる。

※上記会員になりたい方は右の連絡先に問い合わせください。

活動支援金随時受付中

ゆうちょ銀行：口座番号 10590-8937171

口座名義：特定非営利活動法人 土気NGO

Contact

特定非営利活動法人
土気NGO

理事長 武田伸也
事務局長 中田晃平

住所：千葉市緑区あすみが丘
2-31-3

電話：090-7633-3897

Email: tokengojapan@gmail.com

HP: ネットで「土気NGO」と検索

土気独立構想

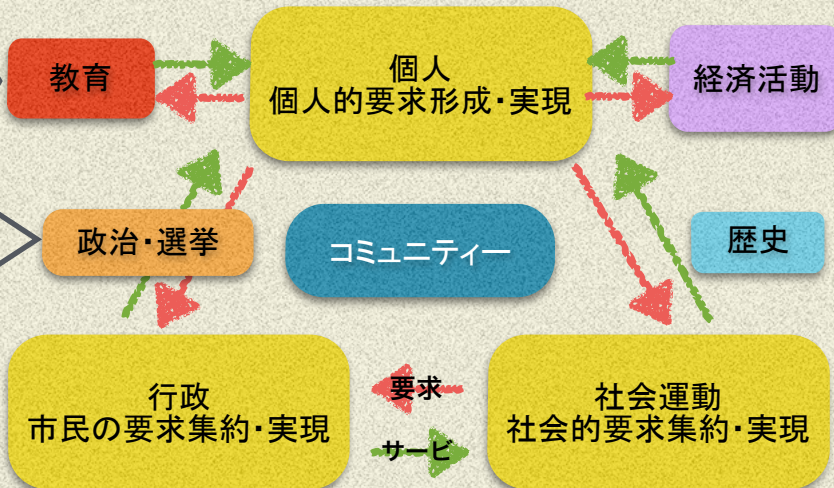
分業ではなく分断された現代のコミュニティー

教育・個人・経済（就職）のラインは強いが、そのラインに社会が抜けているために教育がコミュニティーと政治につながりにくい。

通常千葉市のベッドタウン住民は都内まで仕事に出ているため、意識がコミュニティーに向きにくい。そのために経済と個人だけの関係で終わってしまう。

選挙は本来個人の要求をまとめて政策に反映させるためのシステムであるが、50%以下の投票率が当たり前の日本ではその機能を果たしていない。

選挙で要求が拾いきれていないためにNPOや大衆運動など社会運動ができる。しかし、大きくなればなるほど要求の仲介役機能が薄れ抵抗勢力として行政や一般市民から遠ざかる



Lv. 1



ストリートバスケット

レベル1
偶然の出会い発掘

特徴:一つの興味で人がランダムに集まる場づくり

Lv. 3



土気サタデーマーケット

レベル3
偶然の出会い拡張

特徴:一の興味で集まれる場を複数つくる

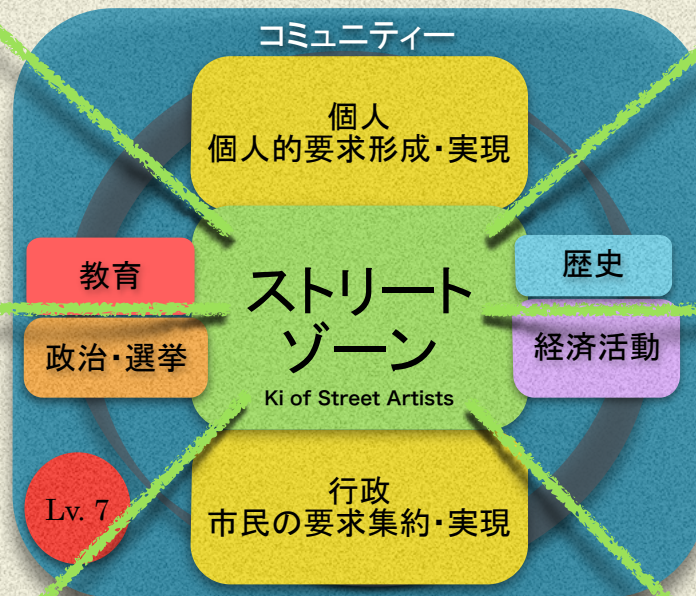


Lv. 5

NGO設立・行政との対話

ストリートゾーンの創出で
住民主体のまちができる

意識循環型まちづくり
(初心不可忘)



レベル7:レベル1から5が常に体験できるまちづくり。レベル6がまちになる。
特徴:行政と住民が一体となったコミュニティー

レベル5
必然的出会いを組織化

特徴:住民の要求を政策として市政に落着かせる活動

レベル6
人的介入なしでレベル1から5が常に体験できる施設づくり

特徴:ストリートとハコモノの中間的公共施設

<コンセプトキーワード>
定常型社会、コミュニティーケア、狩猟採集社会、禅、平和学

土気開墾隊



Toke藩Wadaiko

Lv. 2

レベル2
偶然の出会いのまとめ

特徴:一つの興味で人がランダムに集まり、サークルやチームができる



土気サミット

Lv. 4

レベル4
偶然から必然的出会いへ

特徴:各個人・団体の想いを住民の要求としてまとめる場づくり



ストリート公民館構想

Lv. 6